

今月のピックアップ生薬

3月

展示番号 NO.43 人参(ニンジン)

◆使用部分 (つかうところ)

細い部分を取り除いた根…ニンジン
の根の形はどれも面白い…。

◆産地 (とれるところ)

中国・朝鮮・日本等…中国、シベリア南部では、自生してるの
もあるそうです。

◆用途 (どんな時に使う?)

滋養と強壮に効くと昔から利用されている。その他、精神安定
等…薬用養酒というところのニンジンを思い出すくらい、
病気でしんどくなった時とか、元気がないときに使われてい
ます。

◆どんな植物

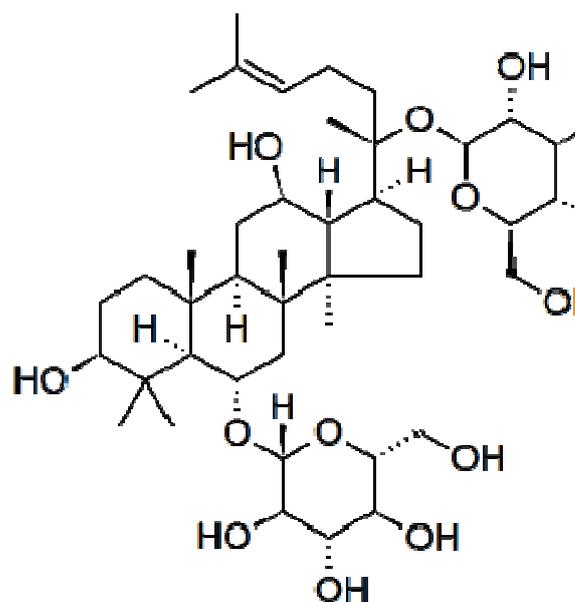
主に中国～朝鮮半島に自生し、不老長寿に効くと古くから利



用されていましたが、18世紀に入るまで栽培することが難しかった植物です。多年草の植物で、太い根が分かれて、よく人の形に似た状態になります。また細かいひげ状の根もあります。どちらも薬効上の違いはありません。また、独特のにおいを持っています。日本には、江戸時代に中ごろに入ってきて、栽培もされました。野菜のニンジンがセリ目セリ科で、こちらのニンジンは、セリ目ウコギ科となり、別な植物になります。

◆化学成分： ジンセノサイド サポニン系化合物 (saponin)

主に、ジンセノサイド類と呼ばれるサポニン系の化合物が有効成分と考えられています。サポニンとは、化合物の形状から分類される呼び名の1つで、多くの植物に含まれます。水に溶かすと、石けんを溶かしたときのように、あわ立ちます。このサポニン系のジ



ジンセノサイドの一種
とても複雑な形…。

ンセノサイドによりニンジンの薬理作用が現れると考えられています。 **来月は、No.4の黄芩(オウゴン)を取り上げます。**

実際の医薬品としての効能などについては、薬剤師や、医師にご相談ください。